

令和 4 年度 事業報告

令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染の影響が残り、夏祭りや運動会など、多くの行事を中止せざるを得ませんでした。

一方、青少年育成事業、地域福祉事業、防災防犯事業は、規模を縮小しながらも実施し、高齢者等が住みよい街づくりと子どもたちのふるさとづくりの推進を可能な限り図りました。

また、地域活動の拠点である連合町内会会館の利用ルールを見直すとともに長期修繕等計画を策定し、利用者の方のサービス向上と次世代への資産継承を図りました。

そして、長年の懸案であった社会福祉協議会との広報紙の共同発行を開始したのに加え、手作りホームページを開設し、住民の方への情報発信を強化しました。

1 ニュータウン地域の交流・ふるさとづくり事業

- ① 第 46 回夏祭り(7月 30 日・31 日)、第 44 回運動会(10 月 15 日)、賀詞交歓会(1 月 15 日)はコロナ感染防止のため 3 年連続で中止せざるを得ませんでした。
- ② 第 37 回マラソン大会を 11 月 27 日に 3 年ぶりに実施し、青空の下約 140 名のランナーが日頃のトレーニングの成果を見せてくれました。
- ③ 旭区民スポーツ祭は 3 年ぶりに開催され、ニュータウン地区は総合で 11 位、グラウンドゴルフで 4 位という好成績をおさめました。
- ④ 中沢小 6 年生が自分たちのふるさとの思い出づくりのために自主企画運営の「中沢フェスティバル & 盆踊り」を地域住民と低学年生を招いて 12 月 9 日開催。連合町内会、地区社協、かがやきクラブ、子ども会が全面的に支援しました。

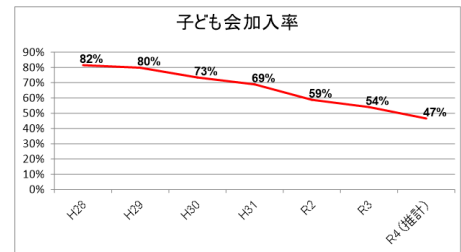


2 青少年育成事業

- ① 新成人へのお祝い品贈呈 87 名
- ② 新生児へのお祝い金贈呈 18 名
- ③ 学校・家庭・地域連携事業への参加
子どもたちの健全な成長を学校・家庭・地域で連携して支えていくため、子どもたちの地域参加活動や部活動を支援しました。
- ④ スクールゾーン対策協議会への参加
子どもたちの安全な通学路の確保のため、道路標示、カーブミラーなどの改善要望を警察署と土木事務所に提出しました。
- ⑤ 中沢小サポート基金・旭中サポート基金への参加
学校の運営や子どもたちの部活動を支援するため、基金の運営委員会に参加しました。
- ⑥ 子ども会活動の活性化
子ども会の加入率が 50% を下回るようになり、11 町内会のうち 3 町内会で子ども会が解散し、その町内では子どもたちが楽しみにしている夏祭りのお神輿やお芋掘りなどの事業がなくなって

しました。

そこで、子ども会活動の活性化のために地域の関係者で「子ども会あり方検討会」を設立し、活性化策を提言しました。詳しくは、[連合町内会のホームページ「最新ニュース」](#)をご覧ください。(広報紙にも掲載予定です。)



3 地域福祉事業

- ① 敬老のつどい(10月1日)を地区社協と共催で3年ぶりに実施、約200人の方が参加し、子どもたちの演奏・合唱や落語を楽しんでくれました。
- ② 敬老お祝い品の贈呈(9月19日) 80歳以上 1,055名
- ③ 地域福祉保健計画の実施(地域による見守り活動の強化)



地域福祉保健計画の推進組織である「福祉懇談会」を開催し、地域の見守り強化に向けて「災害時要援護者名簿(掲載者372名)」の地域での活用や緊急時救急キットの追加配布(602個)を実施しました。また、ごみ出しが困難な方への支援の可能性について検討を始めました。

4 防災防犯事業

- ① 大震災を想定し、連合町内会として9月24日、あきにれ公園で「スタンドパイプ」による初期消火訓練を実施しました。
- ② 防災拠点の訓練に合わせて11月5日、各町内会で「黄色い旗による安否確認訓練」を実施、安否確認率は86%と前回に比べて5%アップしました。
- ③ 11町内会で一斉に12月3日、防犯パトロールを実施したほか、各町内会で年間を通して防犯パトロールを実施しました。



5 環境整備事業

- ① 資源ごみの集団回収を各町内会で実施、SDG'sに貢献するとともに、自主財源の確保に努めました。
- ② 高齢化の進展で空家が増加し、荒れ放題の空家も増えてきたのを踏まえて、空家の環境改善を進める「空家環境改善すすめ隊」を連合町内会、区役所、土木事務所、チョコットしえんたい、櫻井造園の5者で立ち上げました。

6 その他

- ① 連合町内会の活動ノウハウを継承するとともに時代に合わせて改革していくために、来年度から地域課題ごとに専門的知識と経験を持つ地域の方々による「専門部」(防災、子ども活動行事支援、環境、広報)を設置することを決めました。
- ② 築40年を超えた町内会館を次世代に引き継いでいくために、今後45年間の修繕・建替え計画を策定しました。
- ③ 住民活動のデジタル化に対応できるよう、町内会館にWi-Fiを導入しました。
- ④ 連合町内会館の利用者のサービス改善と修繕等の財源確保のために、長期予約制の導入、ホームページでの空き情報の提供、有料化を来年度から実施することにしました。



連合町内会のホームページへ